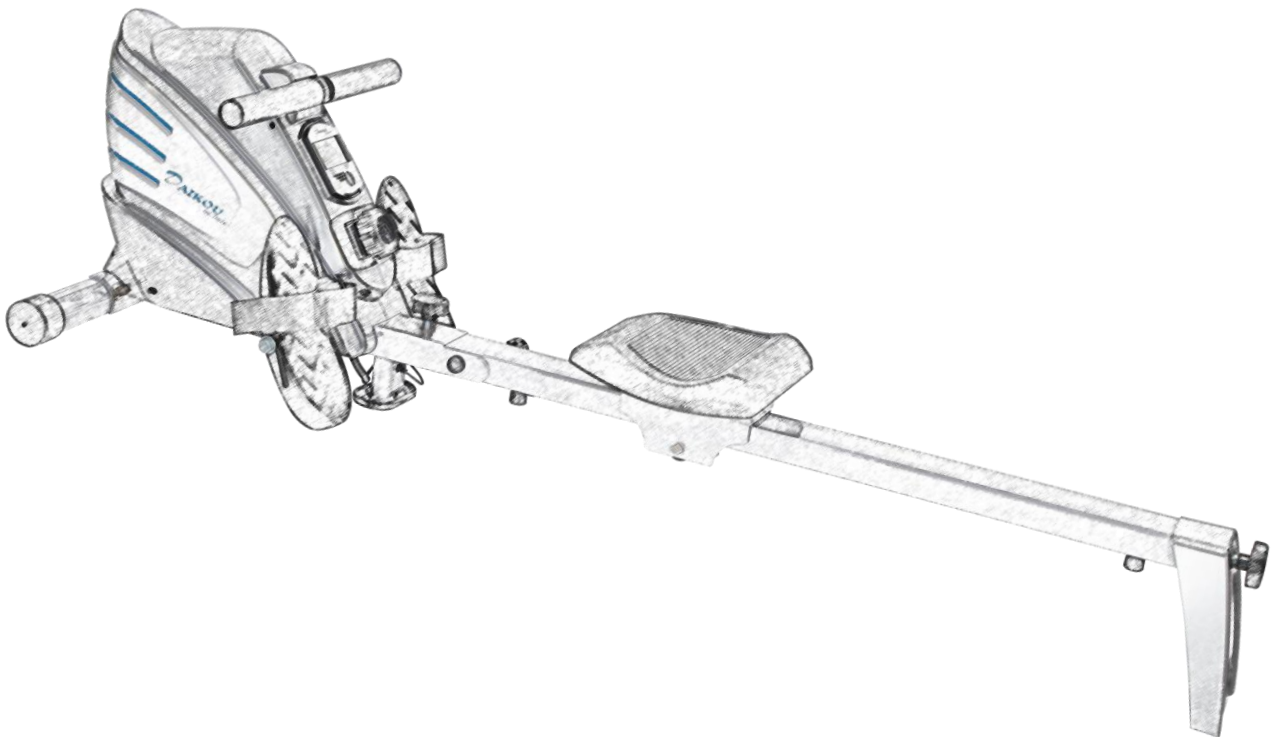




ローイング（家庭用） DK-7107A

取扱説明書



このたびは ローイング（家庭用） DK-7107A をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

◎まず、本説明書を最後までお読みください。運動器具は一般的な家電製品と違い、人の体重や大きな力が掛かる器具の為、若干のメンテナンスを必要とします、本説明書の内容を十分ご理解いただいた上で正しくご使用くださいますようお願い申し上げます。

- ◎ 本書巻末に「保証書」がついていますので、配送業者の送り状伝票とともに大切に保管してください。
- ◎ 本機は家庭用※として軽頻度の運動向けに開発・設計しています。
※設計上、トレーニングジム・介護・福祉・教育の現場、ホテル・マンション・オフィスなどの共用設備の使用は想定していません。保証の期間・内容に影響しますので予めご理解くださいますようお願い申し上げます。
- ◎ 改良のため、デザイン・仕様を一部変更している場合があります。

※本書に記載されている数値は、実数と多少の差異が生じる場合があります。予めご了承ください。

安全上の注意

取扱説明書の「注意」及び「警告」の内容は、危険のレベルによって2段階に別れています。記載の内容をご理解いただき、取扱説明書に従ってご使用ください。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。



警告 誤った取扱いをすると人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容



注意 誤った取扱いをすると人が障害を負う可能性及び物的被害の発生が想定される内容



警告 -----

- 1) 機器を組み立てて使用する前に、取扱説明書の内容をすべてお読みいただくことが非常に重要です。機器を正しく設置し、維持し、使用するだけで、安全にトレーニング効果が得られます。
- 2) 使用者が投薬を受けており、治療が心拍数、血圧、およびコレステロールレベルに影響を与える場合、健康や安全性に基づいて医師に相談してから運動に臨んでください。
- 3) 一般的なトレーニングの際、頭痛、胸の圧迫感、不整脈、息切れ、眩暈（めまい）、吐き気の傾向がある方は、事前に体調ならびに機器の状態を医者が点検し、トレーニングを続けるのに障害がないことを確認した場合にのみご利用ください。
- 4) 無理をせず、軽いトレーニングから開始してください。急激な運動は体に負荷を与えますので、少しでも異常を感じたら運動を中止して医師にご相談ください。
- 5) お子様の本機で遊ばないようにしてください。また、使用中はお子様近づかないようにしてください。お年寄りの方が運動されるときには、必ず付添の人をつけてください。
- 6) お年寄り・体の不自由な方、病気をお持ちの方など（心臓病・高血圧・糖尿病・呼吸器疾患・妊娠中・ペースメーカー・人工心肺装着の方等々）がご使用の場合、かかりつけの医師にご相談ください。
- 7) 機器を平らな場所に置いて使用し、床やカーペットの表面の損傷を防ぐために保護マットを敷いてください。安全のために、訓練機器と障害物の距離は0.5メートル以上離してください。
- 8) 各部の機能が正しく作動しているかどうか、ネジ・ボルト等の緩みがないか、使用前に点検してください。
- 9) 本機を分解・改造しないでください。内部点検や修理をする際には当社までご相談ください。同時に組み立てやメンテナンスのプロセスでノイズが聞こえた場合、また欠陥部品を見つけた場合は当社までご連絡ください。
- 10) 乗降する場合には、ハンドルにもたれかかったり、使用中に周囲の人が製品及び使用者を押ししたり、引いたりしないでください。運動の妨げとなり且つ安全性を損ないケガをする場合があります。
- 11) 同時に2人以上で乗らないでください。人間以外の動物・物を載せないでください。



注意

使用上の注意事項

- 1) トレーニングの前後にストレッチ（準備体操）を行ってください。（トレーニングをするたびに、筋肉はほんの少し傷みます。そのままにしておくと筋肉が縮み、その状態で数年間スポーツを行うと、筋肉が堅い弦の様に簡単に切れやすくなります。ストレッチは、必ずトレーニング前後に行う習慣をつけましょう。
- 2) 食後のトレーニングは差し控えてください。（本来胃に流れるべき血液が流れにくくなり、消化に影響を与えます）食後2時間位あけてトレーニングを開始してください。
- 3) 本機ご使用の時は運動靴を履き、駆動部に巻き込まれる恐れのない（紐等のない）服装でご使用ください。
- 4) 正しい使用方法以外でのトレーニングはおやめください。
- 5) 本機は家庭用のトレーニング機器として開発しています。それ以外の用途で使用なさらないでください。
- 6) 異物を製品内部に入れないでください。異物が入ったまま使用すると、故障の原因となります。
- 7) 体重 100Kg を超える方はご使用にならないでください。

保管上の注意事項

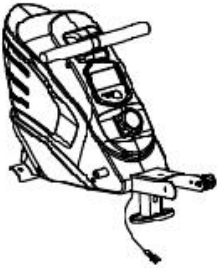












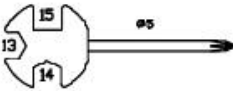
- 1) 幼児が触らないよう安全に管理してください。
- 2) ご使用前にはハンドル・手すり・接合部分のガタや、緩み等がないよう確認してください。
- 3) 使用中の運動が十分確保できる水平な床面に設置してください。
- 4) 使用場所の周囲に物を置くと、思いがけないケガや事故につながりますので、整理整頓してからご使用ください。
- 5) 組立ての際に、床を傷つける場合があります。布やカーペットなどを敷くなど、養生で床を保護してください。
- 6) 本機ご使用にあたっては、床保護を目的にマットの使用をお薦めします。
- 7) 本機を廃棄する場合は、各自治体の推奨する方法に従って処理してください。
- 8) 次の場所に設置、保管しないでください。（サビの発生、負荷の調節不調、メーター等の故障の原因となります）
 - ・直射日光、暖房設備、火気のために著しく温度が上昇する場所
 - ・屋外の設備や浴室付近等の湿気の多い場所
 - ・磁気や電氣的雑音の発生しやすいものの近く

仕様

品名	ローイング（家庭用）	パネル仕様/使用電源	LCD パネル/電池式
品番	DK-7107A	負荷調整	マグネット（手動8段階）
材質構造	スチールパイプ・ABC樹脂・ウレタン等	耐荷重	100kg
		適応身長	約 150-180cm
メーター/表示	時間/カウント/トータルカウント カロリー/SPM	座席調整	スライド：前後約 75cm 床からの高さ：最後部 約 23cm
使用用途	家庭用フィットネスマシン	連続使用時間	60分
製品重量	23kg	本体サイズ	52×180×47cm
梱包重量	27kg	梱包サイズ	124×23×58cm
パネル電池	市販の単三乾電池 × 2 個 （マンガン推奨）	移動用キャスター 折りたたみサイズ	有り 52×70×124cm

主要なパーツ

ワンポイント この表には主要なパーツのみ掲載しています。部品の全体は次頁の一覧表にてご確認ください。

			
B-1 本体	B-2 フロントスタンド	B-3 スライドシート	④折りたたみ固定プレート
			
B-4 レール		B-5 後部サポート	②ノブボルト
			
B-6 後部サポートカバー	B-7 ペダル (L/R)	B-8 クッションパッド	⑩スプリングノブボルト
 			
サンプル工具	サンプル工具		

部品の一覧表

ワンポイント

※前述の主要なパーツに仮止めされている部品があります。それらの部品を含め下記一覧に記載しています。
Step1～順番に進めながらご確認ください。

No,	名称	数量	No,	名称	数量
B-1	本体	1	⑧	D10x2 ワッシャ	4
B-2	フロントスタンド	1	⑨	M10 ナイロンナット	2
B-3	スライドシート	1	⑩	D12x2.5 ワッシャ	2
B-4	レール	1	⑫	M12x155 ボルト	2
B-5	後部サポート	1	⑭	M10x100 六角ボルト	1
B-6	後部サポートカバー	1	⑯	スプリングノブボルト	1
B-7	ペダル (L/R)	2	⑰	ドリルねじ	4
B-8	クッションパッド	2	⑳	キャップ	2
②	ノブボルト (後部/前部)	2	㉕	M10x95 ボルト	1
③	M8x73 ボルト	2	㉙	折りたたみ固定プレート	1
④	亀ワッシャ	2			
⑤	M8 キャップナット	2			
⑦	M6x20 ボルト	2			

組立手順

■ 組立を始める前のご注意

- ・開梱及び組立は、できるだけ2名以上で行ってください。
- ・広い場所を確保した上で作業してください。
- ・作業をする前に、部品と必要な道具が全部揃っているかを確認してください。
- ・本機を箱から出す場合、天地（上下）に注意して開梱し本体が床面と水平になる状態で組立を行ってください。
- ・組立時、ボルトは仮締めにして、全体が組み上がってから増し締めしてください。
- ・Step 1 から順番に組み立ててください。各パーツに、ボルト類が仮止めされている場合があります。尚、出荷時点で仮止めしたボルト類が、欠落しているケースが散見されます。梱包の内側もご確認くださいませようお願い致します。
- ・本体に仮止めしてあるネジ類を外す必要がある場合は、その部位の作業工程の直前に外してください。先に外してしまうと、どの部分のネジなのか判別がつきにくい場合がありますのでご注意ください。

Step 1 ▶フロントスタンドを本体に取り付ける方法

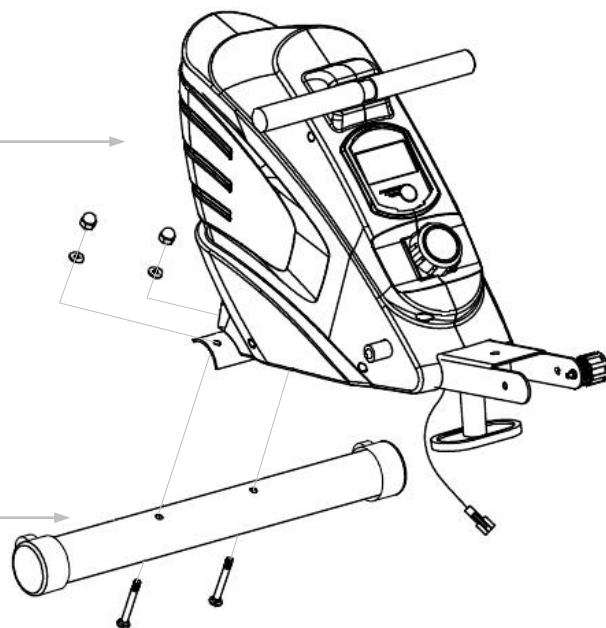
【B-1 本体】に補強用として取り付けられている紙筒を取り外してください。

(外したボルト類を使用して)

【B-1 本体】に ●
【B-2 フロントスタンド】●
を取り付けます。

- ✓ ③M8x73 ボルト ×2 個
- ✓ ④亀ワッシャ×2 個
- ✓ ⑤M8 キャップナット×2 個

を使って固定してください。



Step2 ▶スライドシートをレールに取り付ける方法

前方向

シートスライドはシート形状の
細い方を前側に取付けてください。

B-3 スライドシート

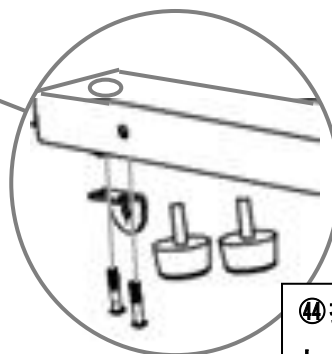
- 【B-4 レール】から、
【B-8 クッションパッド】を取り外しておきます。
更に、【④ 折りたたみ固定プレート】用の
✓ ⑦M6x20 ボルト×2 個も外し
【B-3 スライドシート】(ローラー部分)を、
【B-4 レール】にはめ込みます。

予め外しておいた【B-8 クッションパッド】
を【B-4 レール】に固定します。

同じく、外しておいた

●【④折りたたみ固定プレート】を

⑦M6x20 ボルト×2 個で固定します。



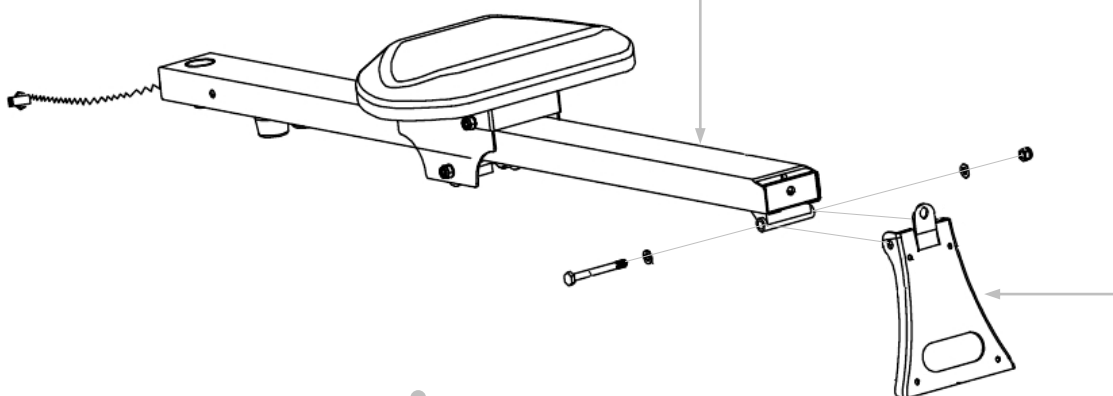
●【④折りたたみ固定プレート】は、一つ穴の方
を外側に向けて取付けてください。

Step3 ▶ 後部サポートをレールに取り付ける方法

【B-5 後部サポート】を
【B-4 レール】に取り付けます。

- ✓ ⑫ M10×95 ボルト
- ✓ ⑬ D10×2 ワッシャ×2 個
- ✓ ⑭ M10 ナイロンナット

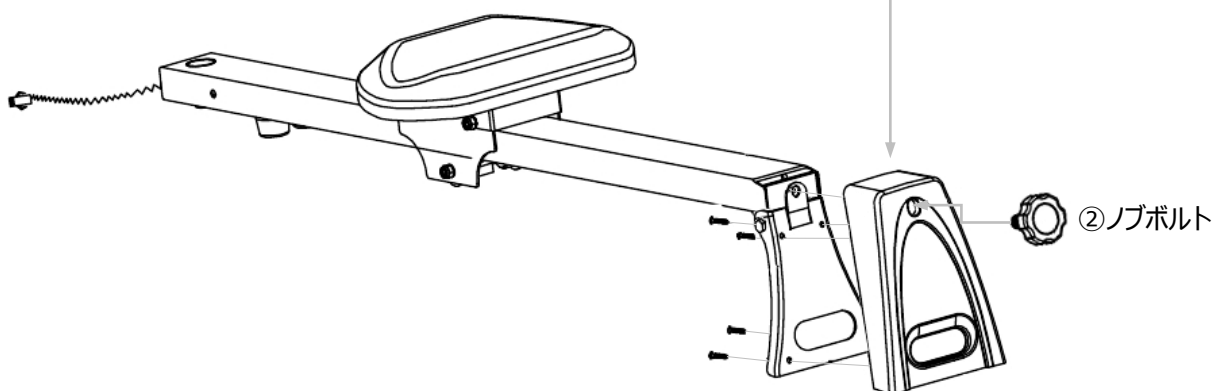
を使って固定してください。



更に【B-6 後部サポートカバー】を取り付けます。

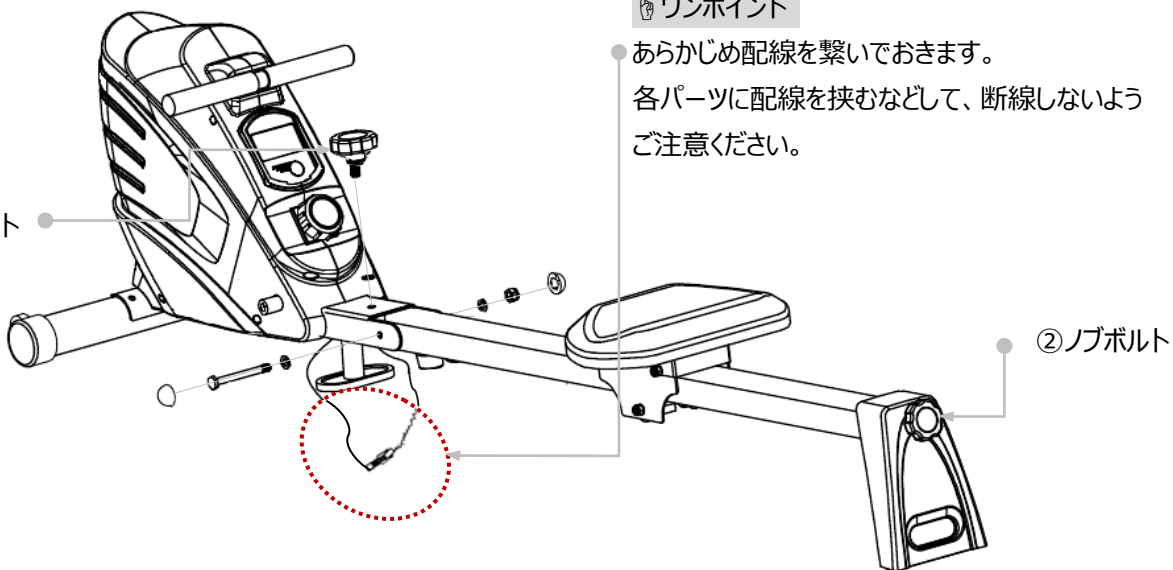
- ✓ ⑮ ノブボルト
- ✓ ⑯ ドリルねじ×4 個

を使って固定してください。



Step4 ▶ 本体にレール、ペダルを取り付ける方法

②ノブボルト



ワンポイント

- あらかじめ配線を繋いでおきます。
各パーツに配線を挟むなどして、断線しないようご注意ください。

②ノブボルト

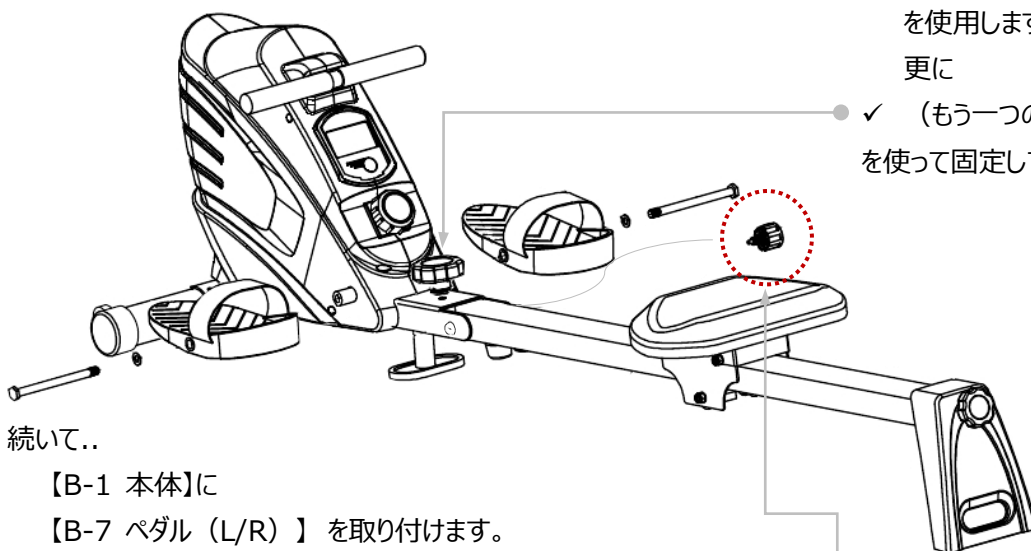
【B-1 本体】に

【B-4 レール】を取り付けます。

- ✓ ⑭ M10×100 六角ボルト
- ✓ ⑧ D10×2 ワッシャ×2 個
- ✓ ⑨ M10 ナイロナット
- ✓ ⑳ キャップ
を使用します。

更に

- ✓ (もう一つの) ②ノブボルト
を使って固定してください。



続いて..

【B-1 本体】に

【B-7 ペダル (L/R)】を取り付けます。

- ✓ ⑫ M12×155 ボルト ×2 本
- ✓ ⑩ D12×2.5 ワッシャ ×2 個
を使って固定してください。

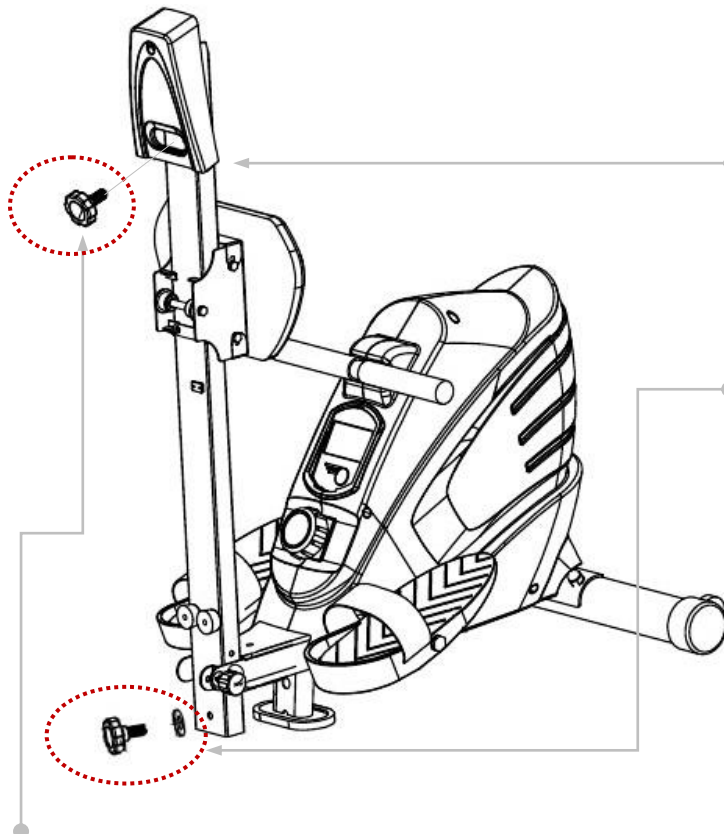
最後に..

【⑯ スプリングノブボルト】を

レール前方右脇下に取り付けて完成です。

折りたたみ方法について

本機を使用しないときは、レール全体を折りたたむことができます。



あらかじめスライドシート前方の【②ノブボルト】を外します。

- 【20#スプリングノブボルト】を左に回して緩めて、図のようにレール全体を立てます。レールを立てた後は、レールを前後に動かしながら【20#スプリングノブボルト】を右回しで差し込み、固定します。
- 外した【②ノブボルト】を図の位置に取り付け転倒防止のストッパーにします。

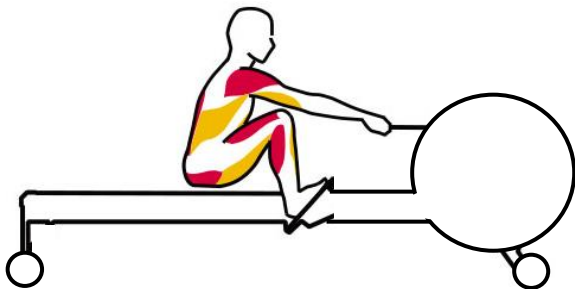
ワンポイント

各パーツに配線を挟むなどして、断線しないようご注意ください。

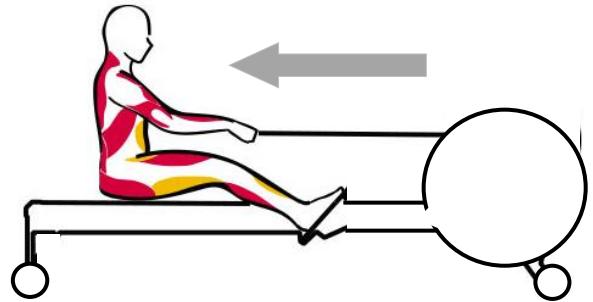
【B-6 後部サポートカバー】もノブボルトを外せば折りたたむことができます。取り外した後部の【②ノブボルト】はこの位置に留めておくことができます。

基本的な運動

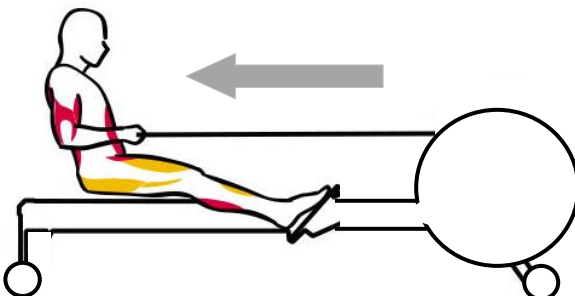
①キャッチ（手を本体に向け伸ばす、背中には反らずに真っすぐ）



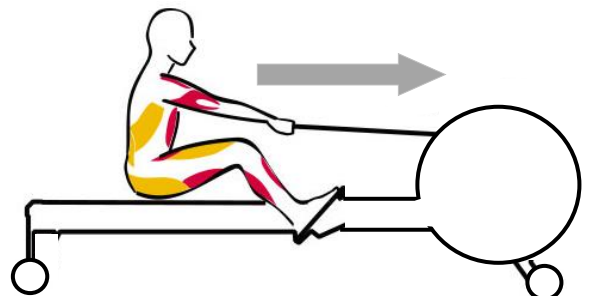
②ドライブ（足を蹴り出しハンドルを引いてゆきます）



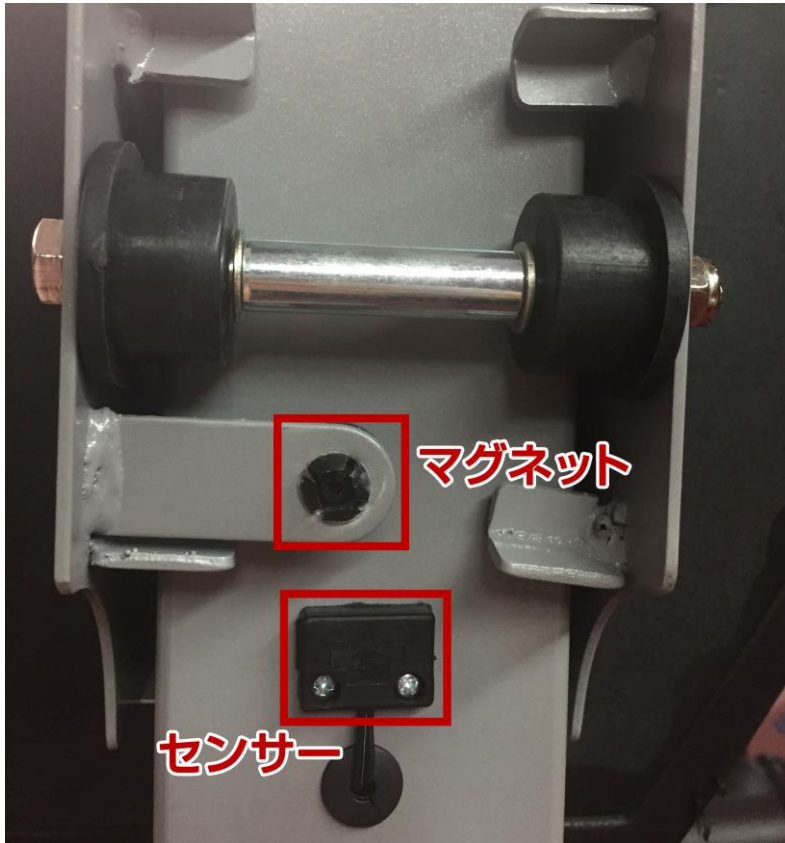
③フィニッシュ（腕と肩のみぞおちまでハンドルを引きます）



④リカバリー（足を徐々に曲げながらハンドルを戻す）



使用方法について



シート裏面の【マグネット】が【センサー】を通過することによってカウントされます。

操作ボタンと表示の説明

- | | |
|-----------------------|----------------------------|
| ✓ 総カウント (TOTAL COUNT) | : ローイング回数の総合計を表示します。 |
| ✓ カウント (COUNT) | : 現在のトレーニングのローイング回数を表示します。 |
| ✓ カロリー (CALORIES) | : 総カロリーを表示します。 |
| ✓ カウント/分 (COUNT/MIN) | : 運動の開始/運動の停止の際に押します。 |
| ✓ 時間 (TIME) | : 現在のトレーニングの時間を表示します。 |

パネルのボタンを押すことで表示が切り替わります。セルフコントロールにお役立てください。

※パネルに印字されている心拍数は測定する機能がございませんので、ご了承くださいませ。

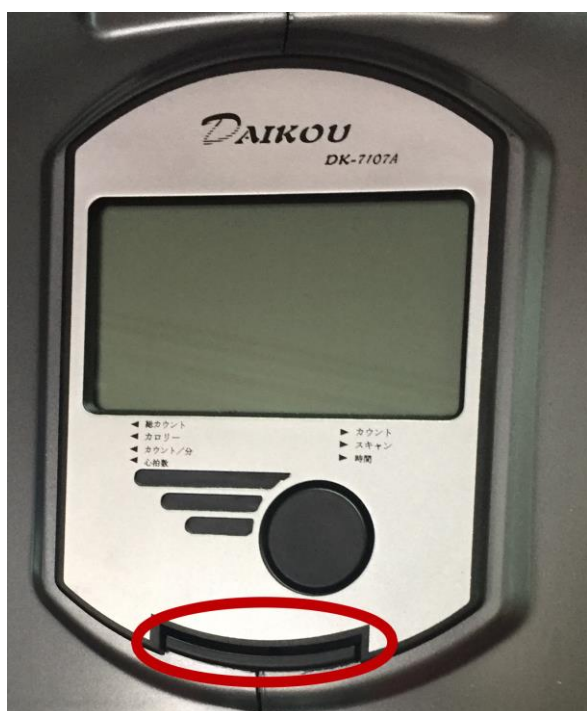
パネルの操作方法



電気器具の注意事項

- パネルに指定の電池を入れたら、LCD が点灯します。
- ダイヤルとボタンの操作で設定レベルを増減できます。
- 2 秒間押し続けると、全ての機能がリセットされます。
- 入力もしくは、計測が 4 分間無い場合、ディスプレイは自動的にシャットダウン状態に入ります。
- 表示に異常が生じた場合は、電池を入れ直してください。
- 電池の残量が少なくなるとパネル表示が見えにくくなります。市販の単三乾電池（マンガン推奨）に交換してください。

電池の交換方法



パネルの下の黒い部分が爪になっています。
上に押し上げるとパネルが外れます。



パネル裏面に電池が入っていますので、取り外して
交換してください。

製品メンテナンス

- 製品の美観を保つために、汚れや汗などは中性洗剤を薄めて含ませた布で拭き、その後乾いた布等でふき取ってください。
- 水をかけたり、シンナー・ベンジンなどで拭かないください。
- パネルの汚れや汗は、乾いた布で拭き取ってください。
- ペダルの緩みなど、マシン各部位のボルト類に緩みが無いか常にチェックして、正常を保ってください。

連続使用時間について

<使用時間を守ってください！>

本製品を未長くご使用していただくために、下記に示す使用時間を必ず守ってください。

- 連続使用時間は**60分**までです。
- 次に使用するときには、先に使った時間の**倍以上**のインターバルを取ってください。
(例：30分間使用⇒60分以上マシンを休ませる)

故障かなと思ったら

症状	原因	対処方法
表示パネルが作動しない	●配線が外れている	▶各配線のつなぎ方が正しいか再確認してください。
負荷が変化しない	●本体内部の不具合	▶販売店もしくはメーカーにご連絡ください。
異音がする	●ボルト類の締めが不足している ●本体内部異常	▶ボルト類が緩んでいないかを再確認してください。

消耗品のご購入

症状	対処方法
ベルトが切れてしまった。	パーツのお求めや修理のご連絡は、大広株式会社までお問い合わせください。 フリーダイヤル：0120-25-1622 *携帯電話、PHS、IP電話からはご利用になれません。 受付時間：平日午前10～12時ならびに午後1～5時まで
ペダルのバンドが切れてしまった。	
ノブボルトのネジ山が崩れた。	

保証書

本保証書は下記の保証期間ならびに保証条件にしたがって無償修理することをお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品名	ローイング（家庭用）DK-7107A
保証期間	ご購入日より1年間
ご購入日	年 月 日
お名前	
ご住所	
T E L	- -

- (1) 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料保証いたします。
- (2) 保証期間内に故障した場合は、本書（もしくは当社から発送した年月日を示す証票）をご提示ください。
- (3) 保証期間内でも次の場合には保証は受けられません。
 - お買上げ後の移動、落下、転倒等の故障及び損傷
 - 本来の使用目的以外による故障及び損傷
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変・公害・塩害等による故障及び損傷
 - 保管上の不備による故障及び損傷
 - 不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 取付場所の床面の損傷
 - 本保証書の添付のないもの
- (4) 使用に伴う消耗品（走行ベルト・ロープ・ペダルバンドなど）は、無償修理交換の対象になりません。
- (5) 家庭用以外に使用した場合は、無償修理交換の対象になりません。
- (6) 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- (7) 保証期間が過ぎた後の故障については有償にて修理交換します。
- (8) 本保証書は日本国内のみ有効です。
- (9) 修理品についての運賃、組み立て、諸費用は原則としてお客様負担でお願いします。
- (10) 本保証書は、お買上げ年月日、販売店名、販売店印が記載されていないと無効です。
ただし、商品をお届けした際の配送伝票控や購入日が証明できるもの等がある場合はその限りではありません。
- (11) 出張修理に関しては、保証期間内でも有償になる場合があります。

開発販売保守 大広株式会社

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 3-41-4 2F

TEL : 03-5652-5056 / FAX : 03-5652-5078

受付時間（平日 AM10:00~12:00

PM1:00~05:00）土・日・祝日休

フリーダイヤル：0120-25-1622

* 携帯電話、PHS、IP電話からはご利用になれません。

受付時間：平日午前 10~12 時ならびに午後 1~5 時まで